

# かしこい体づくりを 目指して

子どもは意欲がないから  
やらないではありません。

体のレベルにあった挑戦できる運動課題を  
いかに発見してあげられるかによります。  
口頭での指示でなく適度な補助をすると、  
できるようになっていく子どもたちに私は多く  
出会ってきました。こういう指導過程を通し、  
「できる体」が作られていきます。  
できた時に「もう1回やってみよう」「やるか  
らみて」など、満面の笑顔の瞬間は、まさ  
に、プラスの身体表現です。自分の体を思う  
ように操り、コントロールできた時、楽しい  
というプラスの感情が生まれます。  
「体が楽しんでいる」「体が笑っている」と  
呼んでいます。そういう子どもたちの微笑ん  
でいる姿をたくさん見たいものです。「でき  
る体」があってこそ意欲が出てチャレンジし  
ようとなります。

学習の土台となる体づくり  
学習やコミュニケーションが向上するのも  
「できる体」があってこそだと感じています。  
このように学習の土台となる体にも目を向け、  
かしこい体をつくってほしいと切に願います。

神奈川県立保健福祉大学  
笹田 哲 教授

横浜YMCAの発達・教育支援プログラムは、  
1995年にスタートしました。  
いつの時代も願ってきたのは  
「一人ひとりが輝くために」ということ。  
できること、やりたいことが、みつきり、  
友だちや支援者となつながら  
より良い人生を送るための土台をつくる。  
そんな場所であり続けたいと願っています。

きくな 045-433-4321  
あつぎ 046-222-1301  
ふじさわ 0466-26-1150



←詳しくはこちらから



## お問合せ

電話・メール  
お気軽にどうぞ

STEP  
1

STEP  
2

## 事前相談

お子さまと  
ご一緒にどうぞ

## 体験・見学

水泳・体操

STEP  
3

STEP  
4

## ご契約

受給者証を  
ご用意ください

## 利用開始

楽しく  
身体を動かそう

STEP  
5

STEP  
6

## 定期面談

半年毎に計画の  
見直しをします

体が楽しんでいる  
笑っている



対象：年少～年長

チャレンジ

集団行動

コミュニ  
ケーション

バランス

お子さまの発達に不安がありましたら  
お気軽にご相談ください

YMCA児童発達支援  
きくな・あつぎ・ふじさわ

# 水泳クラス 水が苦手でも大丈夫！

## 準備

- ・健康カードを提出し列に並ぶ
- ・荷物をかごに入れる
- ・水着をきてシャワー
- ・みんなで準備体操  
(集団行動・手順・荷物管理)

## プログラム例

リーダーにタッチ！  
(水の中で歩く・ジャンプ)

水中の宝石をとってみよう  
(水の中にもぐる)

ぷかぷか浮いてみよう  
(脱力・バランス)

リーダーが見本を見せるよ  
(他者を見て、真似る)

お友だちもがんばってるよ  
(他者を応援する、応援される)

## 片付け

- ・自分のビート板は元の所へ
- ・今日は何が楽しかったかな？
- ・がんばったみんなに、拍手！  
(コミュニケーション・社会性)



# 体操クラス 遊びながら多様な動きを

## 準備

- ・健康カードを提出しスタジオへ
- ・荷物をまとめよう
- ・運動できる服装に着替えよう
- ・みんなで準備体操  
(集団行動・手順・荷物管理)

## プログラム例

リーダーの動きをまねるよ  
(前歩き、後ろ歩き、ゴロゴロ)

カエルさん、カニさん、ゾウさん  
(ジャンプ、横歩き、大股)

ボールで遊ぼう  
(友達にパス・シュート)

サーキットに挑戦  
(平均台・跳び箱、順番待ち)

こっちとこっち、どっちが上手？  
(よく見て、違いを見つける)

## 片付け

- ・大きなマットは協力して移動
- ・今日やった新しいことは？
- ・お友達のがんばったところは？  
(コミュニケーション・社会性)



## Q&A

### よくある質問

身体が楽しんでいる  
笑っている

- Q. 児童発達支援とは何ですか？  
A. 児童福祉法に規定される事業で、未就学児童(年少～年長)が対象です。受給者証をお持ちの方が利用できるサービスです。
- Q. 受給者証はどこで取れますか？  
A. お住いの地域の行政の福祉課にお問い合わせください。
- Q. 送迎はありますか？  
A. 行っておりません。
- Q. わが子は、不安が強く、はじめての場所にはなかなか馴染めません。  
A. 事前相談の時に、普段のお子様のご様子等をお聞かせください。できる限り、見通しを立て、安心して過ごせるようお子様のペースでサポートいたします。
- Q. 体験をしたら必ず参加ができますか？  
A. 曜日・時間帯によって定員があります。また、運動プログラムという点から、お子様の安全が確保できない状況の場合はご相談させていただきます。
- Q. 指導者はどのような人ですか？  
A. 教員免許、社会福祉士、特別支援教育士、保育士などの有資格者やインストラクター研修を受けたYMCAの専門スタッフが指導します。(子ども達からはリーダーと呼ばれています。)
- Q. 小学校に入ると利用できませんか？  
A. 児童発達支援は終了となります。学齢期のサポートクラス等を実施しております。各センターによって違いがありますので、直接お問い合わせください。